

### ◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課  
〒311-3192  
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080  
☎ 029-292-1111  
メールアドレス  
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

### ◆人口

住民基本台帳  
令和5年12月末現在  
男 15,463人  
女 15,321人  
総人口 30,784人  
世帯数 13,502世帯

### ◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合  
防災行政無線テレホンサービス  
☎0800-800-8848  
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

### ◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ  
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式X (旧ツイッター)  
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram  
[https://www.instagram.com/townibaraki\\_official/](https://www.instagram.com/townibaraki_official/)



## 里山に育む生きものたち

No.139 シャガ  
(クサスギカズラ目 アヤメ科)

学名 *Iris japonica* Thunb

写真・文 安 昌美

▼シャガとは  
アヤメ属に属する多年草で、国内では本州・四国・九州に生育し、国外では中国南部・ミャンマーに知られています。県内でも各地に植栽されていますが、人里に近いスギ林などに群生していることもあります。社寺林などにもよく見られます。

野生植物で、在来種に関心を持つ人々にはあまり注目されません。茨城町でも上石崎や宮ヶ崎では記録されています。注意すると生育地はさらさらと思えます。花期は4～5月です。

▼シャガの花  
花は写真のようで、少し薄暗いスギ林の下では白く目立っています。アヤメ科の花なので、一番外側のは外花被片

で、3枚あります。よく見ると縁の飾りや紋様もきれいで面白いです。内花被片は少し小さく、3枚で、白く、縁は糸状に切れています。中央部にはめしべの花柱が3つあり、裏(背面)におしべがあります。花被片の模様は蜜のありかを示すといわれます。

実は日本に生育しているものは3倍体で生殖能力のある細胞がほとんど形成されず、種子はほとんどできません。栄養繁殖で広がっていきます。国内でここまで広がるには相当の時間が必要だったと思えますし、人が広げたこともあるでしょう。原産地とされる中国には2倍体があり、種子も形成され、変異の幅も大きいそうです。いつ頃、どのように日本に渡

されたかははっきりしません。

▼シャガの葉  
多くの植物の葉には、光合成や呼吸を効率よく行うために表と裏があります。しかしネギやアヤメなどの葉はどうでしょうか。

表、裏のある葉は両面葉と呼ばれ、ネギやアヤメの葉は裏しかないので、単面葉と呼ばれます。ネギの緑色の葉を見てください。シャガの葉も全面、裏側の構造を示す葉なので、単面葉になります。単面葉では、葉の裏側の性質を決める遺伝子が葉全体で働くことなく、裏側の性質しか持たないこともわかりました。これは日本の研究者によって、平成22年に発表されました。

## ちびっ子アート 長岡幼稚園



「たのしかったすいぞくかん」  
ほった あいる(6歳)



「たのしいアクアワールド」  
ぬまた ちさと(6歳)